

令和7年8月22日開催
調 査

経済福祉常任委員会資料

○調査事件3 アワビ陸上養殖事業の進捗状況について

産 業 課

調査事件 3 アワビ陸上養殖事業の進捗状況について

1 アワビ陸上養殖事業の現状について

(1) アワビ種苗の購入について

アワビ陸上養殖の種苗は、これまで北海道栽培漁業振興公社（以下「栽培公社」という。）から購入していましたが、令和5年度に発生した筋萎縮症の影響により試験生産となり、令和7年度も試験生産による種苗生産が継続され、栽培公社では道内からの要望に対し、すべてに供給できない旨報告されております。

令和6年度には、試験生産の中で20mmサイズの種苗を37,000個購入しましたが、現時点のへい死率は約40%と高く、生産が不安定であります。

一方、栽培公社から種苗購入に係る斡旋を受けた北日本水産株式会社（以下「北日本水産」という。）からの種苗は、現在、順調に生育しております。

しかし、種苗供給事業者である北日本水産が令和7年2月26日に岩手県大船渡市で発生した林野火災により甚大な被害を受け、アワビ種苗がほぼ死滅したとの報告がありました。

ただ、幸いにも親貝は確保されているとのことであります。

このことを受け、7月11日に産業課職員が同社を訪問し、現地において新たな親貝による採卵と再建への取り組みが進められていることを確認しております。

なお、当町への安定した種苗供給は令和8年の秋頃の見込みであり、令和6年度に購入した種苗のうち、アワビ施設に到着時点でへい死が確認された種苗に対する補填については、時期が未定ですが確実に補填されることとなっております。

(2) 令和7年度におけるアワビの生産状況について

令和5年度から6年度にかけての種苗確保が低調だったことから、令和7年8月4日時点での飼育総数は47,011個となっております。

管理区分	在庫数	へい死 見込数	販売見込み (R8.3末)	年度末在庫
R3年産(2021年)	1,480	148	1,332	0
R4年産(2022年)	13,198	1,319	11,879	0
R5年産(2023年)				
R6年産(2024年)	25,512	5,102	0	20,410
販売用(各年産から移行)	6,821	682	6,139	0
計	47,011	7,251	19,350	20,410

※令和3～5年産および販売用は、へい死率を1割で算出。

※令和6年産は、へい死状況や成長状況を勘案して2割で算出。

(3) アワビの販売状況について

令和6年度の販売実績は、令和4年産及び令和6年に北日本水産から購入した種苗が成長するタイミングと重なったこともあり、約2万個を出荷しております。

この間、一般社団法人福島町まちづくり工房と株式会社五島軒がコラボレーションしたレトルト商品「アワビカレー」へのアワビ供給も順調に行われ、販売についても安定した状況であります。

しかし、種苗生産数の大幅な減少により、販売サイズの在庫に不足が生じることから、今後の販売に大きな支障が生じる見込みです。

なお、令和7年度の町民向け直売会は3回開催し、3,377個、販売金額で820,595円の実績となっております。

近年の販売状況は、次のとおりです。

(単位：個、円(税込))

	活販売				冷凍商品及び ふるさと納税		合 計	
	一般		商用					
	個数	販売額	個数	販売額	個数	販売額	個数	販売額
R3	9,474	2,061,124	22,758	4,833,790	3,145	1,139,176	35,377	8,034,090
R4	4,960	831,404	17,394	2,927,144	3,720	1,311,168	26,074	5,069,716
R5	0	0	5,289	829,250	830	264,803	6,119	1,094,053
R6	4,201	996,762	14,349	2,478,794	960	290,131	19,510	3,765,687
R7	3,377	820,595	7,379	1,319,014	350	138,946	11,106	2,278,555

※R7の数値は、令和7年8月8日現在の数値である。

2 今後の種苗確保について

令和7年度の種苗確保は栽培公社からの購入を予定しておりますが、試験生産の状況であり、現時点での購入可能個数は未定となっております。

当町としては、へい死リスクの軽減を図るため、従来の20mm種苗から30mm種苗への変更を要望しております。

北海道では、栽培公社の熊石事業所に紫外線殺菌装置2台を設置し、筋萎縮症対策を進めており栽培公社は、この整備が完了した時点で浜の需要に対し生産を進め、従来どおり100万個の安定生産に取り組む方針を確認しております。また、北日本水産からの種苗購入は、今年度の調達は困難ですが、令和8年度以降は当町の需要に応じた供給が可能となる見込みです。

3 近年3か年の決算状況について

[歳入]

(単位:千円)

科 目	決算額			予算額
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
財産収入				
活販売(一般)	831	0	997	1,317
〃(飲食店等)	2,927	829	2,479	2,376
冷凍食品(5個)	253	8	0	248
〃(卸/70%)(5個)	52	-	-	87
〃(卸/60%)(5個)	809	244	290	75
ふるさと納税	197	13	0	173
歳入計(①)	5,069	1,094	3,766	4,276

[歳出]

(単位:千円)

科 目		決算額			予算額
節	細節	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
報酬	水産アドバイザー報酬	-	-	-	-
報償費	専門家謝金	150	100	50	200
共済費	社会保険料等	-	-	-	-
旅費	普通旅費	96	123	67	216
需用費	消耗品費	2,408	2,324	3,355	2,745
	燃料費	127	133	78	177
	印刷製本費	642	32	0	150
	光熱水費	2,979	2,452	2,489	3,190
	修繕費	178	596	1,536	689
	アワビ稚仔購入費	2,693	0	6,272	4,950
役務費	通信運搬費	170	110	381	547
	海水取水設備点検手数料	-	-	221	413
	各種手数料等	253	171	17	57
委託料	消防用設備点検委託料	42	37	36	37
	除雪業務委託料	182	76	119	275
	水槽小屋移設業務委託料	902	-	-	-
使用料及び賃借料	機器・器具等借上料外	15	15	11	166
備品購入費	管理用備品購入費	160	126	50	400
人件費	会計年度任用職員	8,511	8,673	11,372	12,031
歳出計(②)		19,508	14,968	26,054	26,243

収支(決算)(①-②)	▲14,439	▲13,874	▲22,288	▲21,967
-------------	---------	---------	---------	---------

※人件費は共済費を含む給与費です。

4 アワビ陸上養殖生育等調査委託について

平成29年度から開始したアワビ陸上養殖事業は8年目を迎え、当町独自の生産方式により生育を進めてきましたが、今般、北日本水産のノウハウを最大限に活用し、大量生産の可能性等の調査・検証を委託しております。

8月6日には既存アワビ養殖施設に北日本水産で生産に使用している水槽と試験飼育用の種苗4,000個を搬入しており、既存の飼育方式と北日本水産方式を同一の種苗を用いて試験を開始させ、成果を検証することとしております。

- (1) 水質サンプル調査（地下海水の可能性調査）
- (2) 既存陸上養殖施設での試験飼育（北日本水産方式との比較）
- (3) 生産可能規模等の算定（既存施設及び漁港用地内）
- (4) 情報収集（アワビ産地の流通分析）

5 今後の方向性について

アワビ陸上養殖では、生産技術の確立と給餌方法の見直しにより、生育期間の短縮に成功したものの、種苗の安定確保が課題となり、収支バランスの改善に至っていない状況にあります。

これらのことから、これまでの生産方式の見直しを検討し、より効率的な陸上養殖体制を構築し、北日本水産のノウハウを最大限に活用し、アワビの増産を目指し「新たな目線」で陸上養殖に取り組み、事業の持続可能性と拡張性を高める取り組みを進めてまいります。

今年度については、現在飼育中のアワビを大口取扱いとなる福島町まちづくり工房と五島軒の「アワビカレー」への供給に重点を置いた取り組みを進めるとともに、アワビ種苗の成長状況に応じて、町民向けの直売会を開催し、陸上養殖アワビの認知度向上と普及促進に引続き努めてまいります。